

第54回(令和3年度)「医学研究助成」対象者

- 研究課題**
1. 新型コロナウイルス感染症の予防と治療
 2. 自閉スペクトラム症(ASD)の病態解明と治療
 3. 臓器連関による病態形成と治療
 4. 脳卒中再発の予後の改善

(課題別五十音順)

研究課題	研究者	研究主題
1	慶應義塾大学 准教授 石井 誠	新型コロナウイルス感染後の肺及び他臓器の長期後遺症の実態解明
1	国立成育医療研究センター 診療部長 亀井 宏一	免疫抑制薬内服下での新型コロナウイルスワクチンの有効性と安全性
1	大阪大学微生物病研究所 准教授 木戸屋 浩康	血管障害の緩和による COVID-19 治療へのアプローチ
1	がん研究会 グループリーダー 清谷 一馬	末梢血の経時的TCR/BCR レパトアモニタリングによるCOVID-19 重症化に関連するTCR/BCR の同定
1	京都医療センター 主任研究員 小見山 麻紀	新型コロナウイルス感染症の心筋障害の頻度、程度、ならびに予後との関連に関する調査研究
1	東京慈恵会医科大学 講師 藤田 雄	新型コロナウイルス感染症重症化における宿主免疫応答予測
1	徳島大学 准教授 吉田 守美子	透析患者における新型コロナワクチン免疫に影響する因子の検討
2	筑波大学 助教 佐々木 哲也	自閉スペクトラム症に伴う神経回路再編成異常の解明
2	北海道大学 講師 佐藤 正晃	樹状突起活動イメージングによる自閉スペクトラム症のシナプス病態の可視化
2	神戸大学 教授 内匠 透	HiTES 細胞モデルを用いた自閉スペクトラム症の病態解明と治療法開発の基盤研究
2	信州大学 教授 田淵 克彦	Nlgn3 マウスモデルを用いた自閉症治療法開発のための基盤研究
2	杏林大学 助教 中山 高宏	自閉スペクトラム症状を治癒する新規エピゲノム精神薬の開発
3	聖マリアンナ医科大学 教授 池森 敦子	運動による筋腎連関を介した加齢に伴う慢性腎臓病(加齢腎)の進行抑制メカニズムの解明
3	金沢大学 教授 井上 啓	迷走神経性臓器連関が糖・エネルギー代謝恒常性に果たす役割の解明
3	新潟大学 特任教授 上村 顕也	自律神経を介する臓器連関の非アルコール性脂肪性肝疾患の病態への関与の解析と新規治療法への応用
3	日本大学 研究医員 小林 洋輝	体液性因子による内臓脂肪-副腎連関に着目した特発性アルドステロン症の病態解明と治療標的の探索
3	東京大学 講師 西 裕志	骨格筋による腎臓の遠隔コントロール
3	国立精神・神経医療研究センター 部長 村松 里衣子	臓器連関を介した多発性硬化症の病態形成メカニズムの解明
4	自治医科大学 助教 稲垣 健志	動物モデルを用いた脳細動脈線維化機構の解明とヒト脳卒中再発における意義
4	島根大学 教授 長井 篤	AIとメタボローム解析を用いた脳ドック健診による血管性認知症の予知・予防システムの構築
4	久留米大学 客員教授 長谷川 雄	脳動脈瘤再破裂後くも膜下出血に対する バルビツレートStep-down infusion 療法の効果検討

第30回(令和3年度)「医学研究特別助成」対象者

(第52回(令和元年度)「医学研究助成」研究報告を対象)

- 研究課題**
1. ビッグデータ解析による地域医療の実態解明
 2. アブゼンティズムとプレゼンティズムの治療
 3. 脳卒中後てんかん
 4. 肝切除に於けるRCT(鏡視下VS開腹下)

(課題別五十音順)

研究課題	研究者	研究主題
1	大阪国際がんセンター 副部長 森島 敏隆	がん医療提供体制の最適化を目指すがんの診療と治療アウトカムと患者の病態の実態解明
1	大阪大学 准教授 山本 陵平	大阪府のレセプト・健診一体型ビッグデータに基づく効果的な生活習慣病の重症化予防策の提案
3	三重大学 教授 鈴木 秀謙	くも膜下出血におけるてんかん原性獲得機序の解明